

消費税増税の中止・原発即時ゼロ・憲法9条まもる



衆院議員
佐々木憲昭

ご支援に心から感謝いたします

昨年暮れの総選挙で、日本共産党は改選9議席から8議席への後退となりました。比例東海ブロックでは、佐々木憲昭議員の貴重な議席を守りましたが、目標の2議席には届きませんでした。江南市では、小選挙区いたくら正文候補 3,507票、比例代表は3,189票を獲得しました。日本共産党の躍進を願ってご支援ご協力いただいた皆様に、心から感謝申し上げます。



10区国政対策委員長
いたくら正文

自公政治では、世論との矛盾が激化

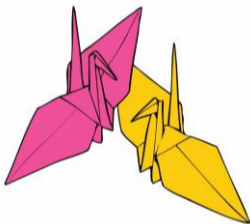
自民党は圧勝しましたが、不公正な小選挙区制度に助けられたもので、自民党への支持が広がったためではありません。

特に安倍首相が掲げる「消費税の増税、異常な金融緩和と公共事業バラマキのデフレ不況対策」は国民生活と経済の危機をいっそう深め、「憲法9条改悪」「集団的自衛権の行使」は平和を願う国民世論との激しい矛盾に直面せざるを得ないでしょう。

日本を戦前の状態に戻してはなりません。反戦平和を掲げて90年、日本共産党の存在がますます不可欠です。

日本共産党は、総選挙の公約の実現に全力をあげるとともに、広範な国民のみなさんとともに草の根の力を強め、7月の参議院選挙での躍進を期してがんばります。今年もどうぞよろしくお願いたします。

日本共産党江南市委員会



草の根の力を強め 7月の参院選躍進を



参院議員
井上 哲士



参院愛知選挙区予定候補
もとむら伸子



日本共産党江南市議会議員
かけのまち子、森ケイ子、東よしき

新ごみ処理施設の候補地

住民に説明ないまま発表

江南・犬山・扶桑・大口2市2町の新しいごみ処理施設の候補地は、2年半前に犬山市池野地区と決定されましたが、住民無視の押しつけだったことから地元の反発を招き、さらに4首長の不一致で混迷が深まり、江南市がブロックから離脱を迫られる事態に発展。



江南丹羽環境管理組合の現焼却施設（大口町地内）HPより

堀市長はブロック会議において昨年10月、江南市内への受け入れを一方向的に表

明。12月末には、地元住民に正式に説明もしないまま「中般若町北浦地区」と発表しました。

日本共産党議員団は12月17日の市議会全員協議会において、①今日の混迷を招いた責任を明確にし、犬山市池野地区の候補地について結論を出すこと、②市内の候補地案について、十分な根拠も地元了解もないままブロック会議で発表しないこと、③候補地選定を一からやり直すにあたっては、情報を公開し住民参加と合意を貫くこと、④事業費の膨張を招く地元還元施設は控えること、⑤ごみ減量を正面に据え、単独処理を視野に入れて検討することなどを主張しました。

聴こえ支援の「磁気ループ」購入に予算

一般質問で導入を求めていた、高齢者の聴こえを支援するための「磁気ループ」を購入する予算が計上されました。県補助金を活用して購入します。

携帯型で20mのループ、受信機（補聴器）2台も装備。貸出用として、集会や会議等の場で広く市民のみなさんに利用してもらうのが目的です。

*磁気ループ・・・補聴器に音の信号を直接届ける集団補聴システムの一つ。聞き取りにくい雑音の多い会場等でも、クリアな聴こえが可能となります。



家具の転倒防止対策に補助金・・・4月以降

予測される大地震から身をまもり、市民の防災意識を高めるために、地震による家具の転倒や落下、ガラスの飛散を防止する資機材の購入費や、取り付け費用に補助金が支給されることになりました。

金額は、購入費及び取り付け費用の2分の1で、補助金の限度額は5,000円。実施は4月以降。詳しくは市広報等で発表されます。

政治革新の道しるべ、真実つたえ希望はこぼ

しんぶん赤旗

日刊/日曜版/縮刷版CD-ROM